

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般入学試験問題
【専門科目】 【国語教育専攻】

解答上の注意

- 一. 国語教育専攻の入学試験問題は、「専門科目・選択」（配点60％）と「専門科目・共通」（配点40％）とに分かれています。
- ①「専門科目・選択」は、出願時に届け出た研究指導・指導教員の専門分野により、左記の表の「解答すべき問題」（選択一～選択八）を解答しなさい。なお、「解答すべき問題」以外を解答した場合、当該解答は「0点」となります。

志願票に記入した 研究指導名	志願票に記入した 指導希望教員名	「専門科目・選択」で 解答すべき問題
国語科教育研究指導	幸田 国広	選択一 国語教育
国語科教育研究指導	菊野 雅之	
日本語学研究指導	松本 正恵	選択二 日本語学（日本語教育を含む）
国文学研究指導	松本 直樹	選択三 古典文学 I 上代文学
国文学研究指導	新美 哲彦	選択四 古典文学 II 中古文学
国文学研究指導	福家 俊幸	
国文学研究指導	海野 圭介	選択五 古典文学 III 中世文学
国文学研究指導	田淵 句美子	選択六 古典文学 IV 近世文学
国文学研究指導	天野 聡一	
国文学研究指導	内山 精也	選択七 中国古典文学
国文学研究指導	金井 景子	
国文学研究指導	五味 淵 典嗣	選択八 近代文学
国文学研究指導	和田 敦彦	

②「専門科目・共通」（共通一～共通二）は、志願者全員が解答する問題です。

- 二. 「専門科目・選択」「専門科目・共通」ともに、解答用紙は「問題番号」ごとに一枚ずつ使用すること。
- ・ 全ての解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
 - ・ 「専門科目・選択」については、空欄に「問題番号」（例「選択一」「選択二」など）を必ず記入する。
 - ・ 「専門科目・共通」については、「共通一」「共通二」それぞれ所定の解答用紙を用いること。

三. 解答用紙のホッチキスは、はずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。

四. 問題用紙は「十一枚」（本ページ含む）、解答用紙は「三枚」です。必ず枚数を確認すること。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

「 選択 」 国語教育

※解答に際しては選択した問題番号を明記すること。

一、次のA～Hのうちから三題を選び、それぞれ簡潔に説明しなさい。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| A 「情報の扱い方」に関する事項 | B 大学入学共通テスト「国語」 |
| C 大村はま | D 伝統的な言語文化 |
| E 指導と評価の一体化 | F 学習過程の明確化 |
| G 「読むこと」における精査・解釈 | H 主体的に学習に取り組む態度 |

二、次のI～Nのうちから二題を選び、具体的に論じなさい。

- | |
|-----------------------------|
| I 益田勝実の古典教育論の特徴 |
| J 学習指導要領国語編試案(昭和二十二年)の性格や特徴 |
| K 高校国語科選択科目「文学国語」と「論理国語」の性格 |
| L 全国学力・学習状況調査 |
| M 西尾実と時枝誠記による文学教育・言語教育論争 |
| N PISA型読解力の特徴 |

三、教員が行う教材研究の方法について、具体的な教材(作品)を取り上げた上で、多角的に述べなさい。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

〔選択二〕 日本語学

一 次のA～Lの事項のうちから四題を選び、説明しなさい。

(解答の際には、選択した問題番号を明記すること。)

A	役割語	B	テンス	C	松下大三郎
D	宣命体	E	四つ仮名	F	『和名類聚抄』
G	形態素	H	語種	I	不変化助動詞
J	新方言	K	謙讓語	L	コース・デザイン

二 次のM～Oのうちから一題を選び、具体的に論じなさい。

(解答の際には、選択した問題番号を明記すること。)

- M 日本語書記法の歴史と問題点について
N 古代語から現代語への、日本語動詞の活用体系の変遷について
O 国語教育・日本語教育における文法のありかたについて

三 日本語学が研究対象としている範囲・分野について、専門外の人にもわかりやすいように、具体例を交えながら説明しなさい。その際、研究方法や隣接領域にも触れ、日本語学研究の意義が明確になるように論じなさい。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般・外国学生入学試験問題

「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

〔選択三〕 古典文学（I） 上代文学問題

一、次の（A）～（D）のうちから、二題を選択して論述しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

- （A）『古事記』の表記体（文体）
- （B）記紀神話
- （C）「古老相伝旧聞異事」
- （D）『万葉集』の三大部立

二、次の（E）～（K）のうちから、三題を選択して簡潔に（一題あたり解答用紙五行程度）説明しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

- | | | | |
|---------|----------|--------------|--------|
| （E）磐姫皇后 | （F）柿本人麻呂 | （G）歌垣 | （H）国見歌 |
| （I）黄泉国 | （J）倭武天皇 | （K）ハイヌヴェレ型神話 | |

三、上代文学作品の享受史を踏まえ、その国語科教材としての意義と可能性について、具体的かつ簡潔に（解答用紙一〇行以内）考えを述べなさい。

（上代文学問題、以上）

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
「専門科目・選択」 「国語教育専攻」

「選択 四」 古典文学(Ⅱ) 中古文学

解答に際しては選択した問題番号を明記すること。

一、次の(A)～(D)のうち、二題を選択して論述せよ。

- (A) 平安時代の仮名日記と家集との関係
- (B) 『枕草子』の特質
- (C) 紫式部の出仕と『源氏物語』の成立
- (D) 『源氏物語』の諸本研究の意義

二、次の(E)～(M)のうち三題を選択して、簡潔に説明せよ。

- (E) 『篁物語』
- (F) 『伊勢集』
- (G) 『狭衣物語』
- (H) 『大鏡』
- (I) 『蜻蛉日記』
- (J) 『とりかへばや物語』
- (K) 藤原定子
- (L) 伝承世界と平安時代の物語
- (M) 平安時代の文学における女房の役割

三、中古文学を学校教育で学ぶ意義とは何か、あなたの考えを述べよ。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般・外国学生入学試験問題

「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

〔選択五〕 古典文学（Ⅲ） 中世文学

※解答に際しては選択した問題番号を明記すること。

一、次の①～⑧の中から二題を選択して、詳しく論述しなさい。

- ① 説話文学の生成と展開について
- ② 軍記の生成と展開について
- ③ 勅撰和歌集と歌道家について
- ④ 中世における物語享受について
- ⑤ 絵巻・お伽草紙等の絵のある文学について
- ⑥ 古今伝受と中世の古典学・古典注釈について
- ⑦ 幼学書と中世の学問について
- ⑧ 文学研究と書誌学研究について

二、次の①～⑩の中から三題を選択して、簡潔に説明しなさい。

- ① 今昔物語集
- ② 古来風体抄
- ③ 物語二百番歌合
- ④ 毎月抄
- ⑤ 撰集抄
- ⑥ 和歌知頭集
- ⑦ とはすがたり
- ⑧ 徒然草
- ⑨ 職人歌合
- ⑩ 道成寺縁起

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

〔選択六〕 古典文学（Ⅳ） 近世文学

一、次の①～④の中から二題を選択して、文学史的な視座から詳しく論述しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

- ① 近世期における書籍の出版・流通について
- ② 近世期における政治改革と文学との関わりについて
- ③ 近世期における雅文学と俗文学について
- ④ 近世期における『源氏物語』研究の変遷について

二、次の①～⑦の中から三題を選択して、文学史的な視座から簡潔に（一題あたり解答用紙五行以内）説明しなさい。解答の際には、選択した問題番号を明記すること。

- ① 徳川光圀
- ② 赤穂事件
- ③ 『にひまなび』
- ④ 江戸堂上派武家歌壇
- ⑤ 天明の京都大火
- ⑥ 『春雨物語』
- ⑦ 『椿説弓張月』

三、近世文学を学校教育で学ぶ意義について、具体的かつ簡潔に（解答用紙一〇行以内）考えを述べなさい。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目・選択】 【国語教育専攻】

〔選択七〕 中国古典文学 問題

〔一〕 次の文は、北宋・歐陽脩「秋声賦」の一節である。この文を読んで、設問に答えなさい。

歐陽子方夜讀書、聞有聲自西南來者。悚然而聽之曰、「異哉。初淅瀝以蕭颯、忽奔騰而砰湃。如波濤夜驚、風雨驟至。其觸於物也、鏦鏦錚錚、金鐵皆鳴。又如赴敵之兵、銜枚疾走、不聞號令、但聞人馬之行聲」。^①予謂童子、「此何聲也。汝出視之」。童子曰、「星月皎潔、明河在天。四無人聲、聲在樹間」。予曰、「噫嘻、悲哉。此秋聲也。胡爲而來哉」。蓋夫秋之爲狀也、其色慘澹、煙霏雲斂。其容清明、天高日晶。其氣慄冽、砭人肌骨。其意蕭條、山川寂寥。故其爲聲也、淒淒切切、呼號憤發。豐草綠縹而爭茂、佳木蔥籠而可悅。草拂之而色變、木遭之而葉脫。其所以摧敗零落者、乃其一氣之餘烈。^②……中略……嗟乎、草木無情、有時飄零。人爲動物、惟物之靈。百憂感其心、萬事勞其形。有動於中、必搖其精。而況思其力之所不及、憂其智之所不能。宜其渥然丹者爲槁木、黝然黑者爲星星。奈何以非金石之質、欲與草木而爭榮。念誰爲之戕賊、亦何恨乎秋聲。童子莫對、垂頭而睡。但聞四壁蟲聲唧唧、如助予之歎息。

〔設問一〕 傍線①「予謂……來哉」を、口語訳しなさい。

〔設問二〕 傍線②「其所……餘烈」を、口語訳しなさい。

〔設問三〕 傍線③「童子……歎息」について、(A)・(B)二つの問いに答えなさい。

(A) 書き下し文、もしくは現代中国語の発音記号(拼音)表記に改めよ。

(B) 口語訳しなさい。

〔設問四〕 右の文は、「賦」という文体である。この文体の特徴を簡潔に記しなさい。

〔二〕 次のア～オの中から一つを選択し、その記号を解答欄に記した上で、説明ならびにあなたの考えを記しなさい。

ア 古体詩と近体詩の相違について

イ 詩と詞の相違について

ウ 文言小説と白話小説の相違について

エ 「漢文」が「国語」に含まれる理由について

オ 日本漢詩文の、国語教材としての意味について

〔三〕 次の(A)～(J)の中から三つの項目を選び、それぞれの文学史ないしは文化史的意味を中心に説明しなさい。

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|-----------------|
| (A) 毛伝鄭箋 | (B) 曹丕「典論論文」 | (C) 子不語怪力乱神 | (D) 王孟章柳 |
| (E) 郊寒島瘦 | (F) 韓柳の文 | (G) 蘇黄 | (H) 范成大「四時田園雜興」 |
| (I) 『聊齋志異』 | (J) 『儒林外史』 | | |

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
「専門科目・選択」 【国語教育専攻】

「選択八 近代文学」

一 日本の近代文学と戦争という観点から、あなたの考えるところを述べなさい。

二次の(A)と(E)の中から一題を選択して論じなさい。

- (A) 家庭小説について
- (B) 近代文学と大逆事件について
- (C) 農民文学について
- (D) 「宣言一つ」論争について
- (E) 構造主義と文学研究について

三 次の(A)と(G)の中から三題を選択して説明しなさい。
(「」は作品名、『』は雑誌名を示す)

- | | | |
|-----------|-------------|-----------|
| (A) 「高野聖」 | (B) 「生活の探求」 | (C) 永井荷風 |
| (D) 宮本百合子 | (E) 『種蒔く人』 | (F) 『新青年』 |
| (G) 第三の新人 | | |

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般入学試験問題

「専門科目・共通」 【国語教育専攻】

【共通一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

そもそも、論理体系としてのイデオロギーと人々が実際に持つ意識構造とは、区別されるべきものである。公的に掲げられたイデオロギーと実際の人々の意識との間にはズレがある可能性があるからである。それゆえ、イデオロギーがある個人の意識構造に及ぼす具体的作用や、一人の個人の中でイデオロギーと実際の彼の行為とがどうかかわったかについては、本来綿密に検討されなければならない。

従来、『天皇制と教育』というテーマで論じてきたものや近代日本人の価値観を論じてきたものの多くは、このイデオロギーと意識とを「内面化」(あるいは「注入」)という概念によってつないできた。概略的に述べれば、それは次のようになる。

- ① ある体系としてのまとまりをもった近代天皇制イデオロギーが、支配者集団や知識人たちによって生みだされた。それは、近代国家としての統合をねらいとしてきわめて政治的に創出されたものであったが、同時に、民衆の日常的な秩序意識を吸い上げていった部分もあった。
- ② そのイデオロギーは、学校や軍隊その他の社会制度・マスメディア等を通して教え込まれていった。
- ③ そうした教え込みの結果、人々はそれを内面化し、彼らの意識の中核を形づくった。
- ④ 内面化され、彼らの意識構造の中核に据えられたイデオロギーは、人々の行動の基本的な方向を規定していった。

「内面化」をイデオロギーと意識とをつなぐものと想定したこのような図式が、戦前・戦中期の人々の行動を説明するための、いわば歴史叙述の前提とされてきたということができるであろう。

かの丸山真男は、「超国家主義の思想構造乃至心理的基盤の分析」というように、イデオロギーと社会心理を区別せずに議論している部分がある。その結果であろうか、それとも彼のエリート主義的な枠組みのゆえであろうか、インテリはイデオロギーを内面化する度合いが少なかったが、一般大衆はイデオロギーをそのまま内面化した、という像を描いている。

(広田照幸『陸軍将校の教育社会史』による)

問一 この本文のねらいを二十字以内の言葉で示して下さい。

問二 国語教育という観点から、本文について自身の考えを述べてください。

二〇二五年度 早稲田大学大学院教育学研究科

修士課程 一般入学試験問題

「専門科目・共通」 【国語教育専攻】

「共通二」

次の本文は『浜松中納言物語』の一節である。中納言が唐の蜀山に隠棲する唐后の父大臣と対面する。本文を読んで、あとの問いに答えよ。

あるじの大臣、かく人おはしたると聞きおどろきて、いみじう a ゆかしと思ひわたる人なれど、山深き住まひ、そのこととなくては、b 何につけてか立ち寄り給はむと、口惜しう思ひわたりつるに、よろこびながら、「こなたに」と御消息あり。五十余ばかりにて、いと清げなる人なりけり。中納言を見るより、ほろほろとうち泣きて、われ、むかし日本に渡りて、年経しありさまなど、こまかに語り給ふ。これはすべて、いささか c あらぬ世の人とおぼえず、ただわが世の人にたがふことなし。もの言ひありさまも世のつねなれば、なつかしくおぼえて、物語りこまやかにし給ふに、うち解け、この後の御母に別れしほどのことなど、語り出でたるままに、いみじうあはれなり。遊びし文作りなどして、明けぬれば帰り給ふを、あかずいみじとおぼせることかぎりなし。

朝ぼらけの山かげ、木暗く霧りわたるに、後の御方の妻戸押しあけて、^{かむさし}響うるはしく、例の絵に描きたるやうなる人々、さし出でて見送るに、立ちかへりやすらひつつ、

A 朝霧の峰にも尾にも立ちこめてd 帰らむかたもえこそ知られねとのたまへば

B 尾に立つや山の峽なる朝霧の晴れずはしばし立ちとまれかしと答へたるも、見し世には変らず。この大臣の、日本人に馴れ、母宮もかの世の人なりけるゆゑに、e この後の御あたりの人はいかかあるなんめり。一の大臣のありさま、人々の言ひしなどは、見も知らず、まことにあらぬ世とこそおぼえしか、と思ひ合はするに、つひにゆくへも知らず、思ひなげかする人のけはひ、ありさま、その国の人こそまたかうはあり f しか、この大臣のへんの人にやありけむ、こと人はかから g ざん h なるを、など、つくづくと思へども、たづねあふべきかたもなきままに、移り C ☐ しみし恋の衣ひきかけつつ、

なかなかわが身にしむもわびしきになにとどまれるにほひなるらむ

問一 傍線部 a は、この場面ではどのような意味か、記せ。

問二 傍線部 b を現代語訳せよ。

問三 傍線部 c は具体的に何を言っているのか、記せ。

問四 傍線部 d を現代語訳せよ。

問五 傍線部 e はどのようなことを言っているのか、説明せよ。

問六 和歌 A、和歌 B を詠んだのは、それぞれ誰か。次の選択肢から選べ。なお、同じ選択肢を繰り返し選んでもよい。

イ 大臣 ロ 中納言 ハ 后 ニ 後の御母 ホ 例の絵に描きたるやうなる人々

問七 傍線部 f、g、h の助動詞の終止形と意味をそれぞれ記せ。

問八 空欄 C には漢字一字が入る。その一字を記せ。

問九 『浜松中納言物語』の作者は、僅れの『源氏物語』を入手した場面で有名な、ある日記文学の作者と同じとする学説がある。その作者の名前を次の選択肢から選べ。

イ 藤原定家 ロ 藤原道綱母 ハ 赤染衛門 ニ 菅原孝標女 ホ 藤原長子

研究指導	
教員名 ()	
受験番号	
氏 名	

受験番号

氏 名

修士課程 一般・外国学生入学試験 解答用紙

【専門科目】
【国語教育専攻】

大学記入欄

問題番号

選
択
()

裏面に続く

↑

← 裏面を使用する場合ここから記入すること

↑

↑ 11111616 ↑

↑

研究指導	
教員名 ()	
受験番号	
氏 名	

受験番号	
------	--

氏 名	
-----	--

修士課程 一般・外国学生入学試験 解答用紙

「專門科目」

【国語教育専攻】

大学記入欄

共通一

裏面に続く

← 裏面を使用する場合ここから記入すること

←

↑ 1111111111

↑

研究指導	
教員名 ()	
受験番号	
氏 名	

受験番号

氏 名

修士課程 一般・外国学生入学試験 解答用紙

大学記入欄

共通一

裏面に続く

↑ 裏面を使用する場合に「」から記入するに「」

↑

↑ 1212612

↑